

特定非営利活動法人 先端医療推進機構

認定再生医療等委員会東京 議事要旨

<開催日時> 2022年6月23日(木) 18時00分～19時00分

<開催場所> Web

<委員の出欠>

氏名	委員の構成要件	性別	本委員会を設置する者との利害関係	出欠			備考
				#1	#2	#3	
竹内 正弘	C	男	有	○	○	○	
林 衆治	a-1	男	有	—	○	○	
李 小康	C	男	無	○	○	○	
宮田 俊男	a-2	男	無	○	○	○	
中西 一義	a-2	男	無	×	×	×	
池内 真志	C	男	無	○	○	○	
竹内 康二	B	男	無	○	○	○	
櫻島 次郎	B	男	無	○	○	○	
跡見 順子	C	女	無	○	○	○	
幸田 正孝	C	男	無	×	×	×	
林 依里子	C	女	有	○	○	○	
堀江 裕	C	男	無	×	×	×	

【委員の構成要件：認定再生医療等委員会】

a-1 : 医学又は医療の専門家であって、再生医療について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者

a-2 : a-1に該当する者以外の医学又は医療の専門家

b : 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は医療倫理に関する識見を有する者

c : 一般の者

【出欠】

○：出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員

×：欠席した委員

—：出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

【陪席者】

石原 守（特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局）

<議題>

1. 【新規審査】【第三種 治療】

再生医療等提供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生医療等提供機関管理者	林 衆治
再生医療等の名称	自己多血小板血漿療法（PRP）によるしわ、たるみ、ニキビ跡、皮膚外後瘢痕、熱傷後瘢痕、皮膚壊死、皮膚潰瘍の治療
事務局受領日	2022年6月7日
説明者	林祐司
技術専門員	李 小康 委員

林衆治委員が当該医療施設と利害関係を有している委員のため、本計画の審議・議決には参加しなかった。説明者によるプレゼンテーションが行われ、質疑応答が行われた。本計画を審査するにあたり、李小康委員が査読を行ったことが報告された。

出席委員より再確認を要する事項が指摘されたため、本再生医療等提供計画については継続審査となつた。

2. 【定期報告】【第三種 治療】 PC3151123

再生医療等提供機関	医療法人社団 山手クリニック
再生医療等提供機関管理者	服部 幹彦
再生医療等の名称	創傷治療における多血小板血漿療法（PRP）による治療（筋、腱、皮膚の投与）
事務局受領日	2022年6月1日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加できることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

3. 【定期報告】【第三種 治療】 PC3160091

再生医療等提供機関	地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院
再生医療等提供機関管理者	野村 幸博
再生医療等の名称	口腔外科領域における PRF (Platelet-rich Fibrin : 濃縮血小板フィブリン) と AFG (Autologous Fibrinogen Glue : 自己フィブリソーグル) を用いた骨再生治療
事務局受領日	2022年5月24日
説明者	—

当該医療機関と利害関係を有している委員はいないため、本計画の審査等業務は全ての委員が参加でき

ることが確認された。

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供にあたっては、留意すべき事項、改善すべき事項等はなく、継続することが適切であり、当該定期報告について、参加委員の全員一致にて、継続の適否について、適と判断した。

以上